

みずほCustomer Desk Report 2022/11/22号(As of 2022/11/21)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	140.38 AUD/USD
TKY 9:00AM	140.28	1.0332	144.90	1.1880	0.6675
SYD-NY High	142.25	1.0333	145.62	1.1895	0.6684
SYD-NY Low	140.17	1.0223	144.36	1.1780	0.6585
NY 5:00 PM	142.13	1.0241	145.50	1.1815	0.6606

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,700.28	▲ 45.41	日本2年債	▲0.0200%	0.0100%
NASDAQ	11,024.51	92.89	日本10年債	0.2400%	0.0000%
S&P	3,949.94	▲ 15.40	米国2年債	4.5619%	0.0321%
日経平均	27,944.79	45.02	米国5年債	4.0233%	0.0166%
TOPIX	1,972.57	5.54	米国10年債	3.8391%	0.0111%
シカゴ日経先物	28,050.00	80.00	独10年債	1.9745%	▲0.0410%
ロンドンFT	7,376.85	▲ 8.67	英10年債	3.1890%	▲0.0455%
DAX	14,379.93	▲ 51.93	豪10年債	3.5880%	▲0.0430%
ハンセン指数	17,655.91	▲ 336.63	USDJPY 1M Vol	13.06%	0.47%
上海総合	3,085.04	▲ 12.20	USDJPY 3M Vol	11.73%	0.28%
NY金	1,739.60	▲ 14.80	USDJPY 6M Vol	11.21%	0.17%
WTI	80.04	▲ 0.07	USDJPY 1M 25RR	▲0.50%	Yen Call Over
CRB指数	276.52	0.12	EURJPY 3M Vol	11.31%	0.31%
ドルインデックス	107.84	0.90	EURJPY 6M Vol	11.33%	0.21%

東京	東京時間のドル円は流動性の乏しい中、140.28レベルでオープン。中国での感染者拡大を嫌気してCNHが対ドルで売られたこともあってドル円も底堅い推移となり、高値圏の140.67レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は140.67レベルでオープンし、リスク回避的なドル買いが優勢。一本調子で上昇し、141.98レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	週末にボスティック・アトランタ連銀総裁の利上げペース鈍化を示唆する発言が伝わったものの、中国のコロナ感染者増を受け、中国リオープン期待が後退し、海外市場ではリスク回避からドル買いが優勢となり、ドル円は先週の高値を抜け、一時142.06まで上昇し、141.98レベルでNYオープン。朝方は米金利が低下する動きにドル売りが先行し141.32まで下落するが、その後金利が反転上昇する展開に値を戻し、またユーロドルが下落する展開に142.25まで戻す。午後はマスター・クリーブランド連銀総裁が「12月に75bpから減速させる利上げに異議はない」と発言があったものの、目立ったドル円の反応はなく、狭いレンジでの推移が続き、142.13レベルでクローズした。一方、海外市場でドル買いが優勢となったことから1.0226まで下落したユーロドルは1.0241レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を背景にし、ドルが売り戻される展開に1.0262まで戻す。その後ホルツマン・オーストリア中銀総裁が「今のままであれば来月75bpの利上げを支持」との発言が伝わり一旦下値をサポートされるが、センチ・ホルツガル中銀総裁が利上げペース鈍化を示唆する発言をしたことや、サウジがOPECプラスで日量最大50万バレルの増産を協議しているとの朝の報道を否定したことから原油価格が上昇する動きを受け、エネルギー価格高騰懸念からユーロ売りが強まり、1.0223まで反落する。午後は1.0240付近での推移が続き、1.0241レベルでクローズした。

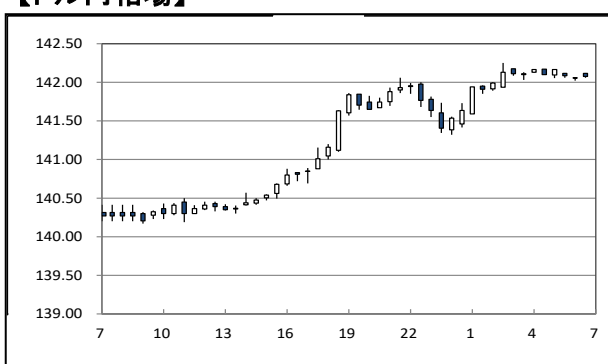
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月21日	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	10月 -4.2%/34.5%	0.6%/42.1%
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	10月 -0.05	0
11月22日	03:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	「インフレは容認できないほど高い」	
	05:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	「12月の利上げが0.75%から減速することに異議はない」	

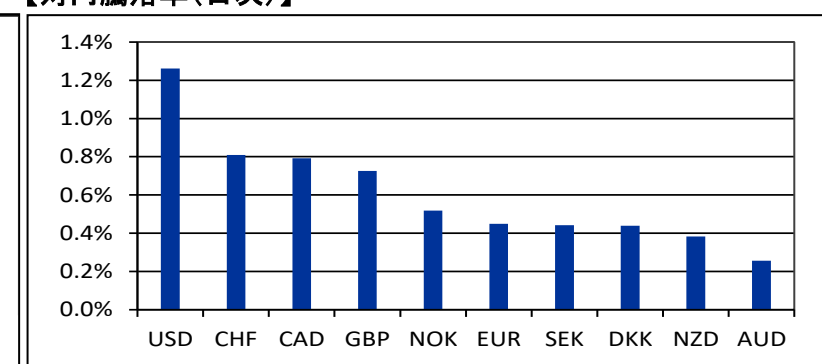
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月22日	17:30	豪 ロウ豪中銀総裁 講演	-	-
	22:30	加 小売売上高(前月比)	9月 -0.5%	0.7%
11月23日	00:00	欧 消費者信頼感・速報	11月 -26	-27.6
	01:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-
	04:15	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-
	04:45	米 ブラッド・セントルイス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.00-143.00	1.0150-1.035	144.50-146.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は堅調に推移。140台前半でオープンした後、中国でコロナ感染拡大によるロックダウンが再開した等の報道に市場では元売りドル買いとなると、ドル円にも波及し底堅い推移。海外時間入り後、欧州の経済減速懸念を意識したユーロ売りによって更にドル買いがサポートされるとドル円は軽い値動きで142円付近まで上昇。一巡後、米金利の反転も相俟って高値142.25をつけ、142円台前半でクローズした。

本日のドル円は小確りとした推移を予想。中国リスクから連想的に欧州へ影響が波及し、資金の逃避先としてドルが選択されている。米インフレ指標の軟化を材料にしたドル売りも一巡している。明日にミシガン大消費者マインドや11月FOMC議事録の公表を前に、足元のドル買いを巻き戻す可能性はあるが、積極的にドルを売り込む理由は乏しいと考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 逸見・松永